

2015年6月吉日  
一般社団法人 日本フットケア学会  
理事長 小林 修三  
研修委員会委員長 家城 恭彦

## フットケア指導士を対象としたフットケア実技講習会開催のご案内

皆様には、フットケア指導士として、各施設におけるフットケア普及の一端を担っていただくことを希望しております。

フットケア指導士に最も習得していただきたいのは、足をアセスメントするための知識です。患者様の足切断の危険性をいち早く発見して、適切な対策を講じるためには、医療的視点で足をみることが最も重要だと考えるからです。

それとあわせて、医療的フットケアには技術が求められています。日本フットケア学会では、まず足の医療的知識を習得した上で、技術を学んでいただきたいと考えています。

そこで、フットケア指導士となられた皆様を対象に、医療的フットケアに関する実技講習会を開催いたします。

フットケア指導士の資格は、5年ごと70単位の履修単位制をとっておりますが、その更新のための単位取得研修として、本講習会は位置づけられています（取得単位：20単位）。下記日程で開催いたしますので、是非受講をご検討いただきますようお願いいたします。

### 記

会 名：第7回フットケア指導士 実技講習会

対 象：フットケア指導士試験合格者

※認定期間5年のうち原則1回までの受講としており、過去未受講の方を優先とします。

日時：2015年10月25日(日) ※研修時間約6時間

場所：石橋文化センター（第12回日本フットケア学会久留米セミナー会場）

受講費：16,000円

実習内容：足（神経障害、血流障害）のアセスメント、爪・角質（胼胝、鶏眼）のケア、フットウェアについて 他

※ 本講習会は、「糖尿病合併症管理料」を取得する為の研修としての届出はいたしておりません。